

## 利用者向け免責事項（利用規約）

- ① 沖縄県建設業企業年金基金（以下、「当基金」といいます。）では、「生活設計シミュレーション みらい家計簿（試行版）」（以下、「当サービス」といいます。）の有用性及び使用実態の検証のために必要な範囲で、当サービスを利用される皆様の情報を収集しています。収集した情報は利用目的の範囲内で適切に取り扱います。  
収集する情報や利用目的などの詳細は、当サービスのプライバシーポリシーをご参照ください。
- ② 当サービスは、就業状況、収入、貯蓄、家族構成、ライフプラン等のご入力情報と統計データに基づき、将来の収支と貯蓄の推移、ライフイベント等をシミュレーションする生活設計支援サービスです。  
シミュレーション結果はご入力いただいた情報により概算で算出した参考値であり、今後の収支・貯蓄額、ライフイベントを当基金が保証するものではありません。
- ③ 当基金は、当サービスが中断しないこと、もしくはエラーが発生しないこと、本サイトおよびサーバーにコンピューターウイルスその他の有害なものが含まれていないこと等については、一切保証しません。
- ④ 当基金は、お客様に通知することなく、当サービスの内容を変更または当サービスの提供を中止することができるものとし、これによってお客様に生じた損害について一切の責任を負いません。
- ⑤ 当基金は、当サービスのご利用に関連してお客様および第三者に生じた、いかなる損害についても、一切の責任を負いません。
- ⑥ 前提条件
  - ・ 当サービスのシミュレーションは、1～100才までの期間を対象としています。
  - ・ お子様の情報は10人まで入力可能です。
  - ・ 家族構成および生活費で入力された情報を利用して支出額を計算します。
  - ・ これまでの就業履歴および今後の就業予定は、それぞれ10個まで入力可能です。
  - ・ これまでの就業履歴および今後の就業予定で入力された情報を利用して収入額を計算します。
  - ・ 各年の収入と支出の差額が翌年の貯蓄額として計算されます。
- ⑦ シミュレーション結果の算出方法  
当サービスのシミュレーション結果は、入力情報に基づき、下記の前提を元に算出しています。
  - (1)給与額について
    - ・現在の給与額を基準とし、退職予定年齢の前年まで、1年あたり1%増額する計算としています。
    - ・退職予定年齢以降は0円となります。
  - (2)公的年金額について
    - ・国民年金額は平成30年における満額の78万900円としています。
    - ・厚生年金額は会社員、公務員であった期間とその間の平均給与額から以下の計算式で計算しています。
      - 会社員・公務員であった間の平均給与額 × 5.481 ÷ 1000 × 会社員・公務員であった期間

### (3)企業年金額について

- ・企業年金額は企業年金に加入していた期間とその間の平均給与額から以下の計算式で計算しています。
  - 企業年金に加入していた間の平均給与額 × 0.012 × 企業年金の加入月数 × 1.02

### (4)生活費について

- ・婚姻予定、お子様の誕生予定がない場合は入力された生活費で計算しています。
- ・婚姻予定ありの場合、婚姻予定年齢以後は以下の計算式で計算しています。
  - 住居：賃貸の場合1.3倍、持ち家の場合1.0倍 - 食料：1.8倍
  - 保険・医療費：2倍 - 交通：2倍 - 通信：1.5倍
  - 被服費：1.5倍 - 余暇：1.2倍
  - 交際費：2倍 - 趣味・娯楽：2倍 - その他：2倍
- ・お子様の誕生予定ありの場合、誕生予定年齢以後は以下の計算式で計算しています。
  - お子様1人につき3万円を加算

### (5)住居費について

- ・持ち家の場合、住宅ローン返済満了時期までの間、毎月の住宅ローン返済額を毎月の支出額に上乗せしています。
- ・賃貸かつ購入予定なしの場合、家賃額を毎月の支出額に上乗せしています。
- ・賃貸かつ購入予定ありの場合、購入予定年齢までの間は、家賃額を毎月の支出額に上乗せしています。購入予定年齢から住宅ローン返済予定期間の間は、毎月の住宅ローン返済予定額を毎月の支出額に上乗せしています。

### (6)お子様の教育について

- ・保育園について
  - 0才から（または現在の「お子様の年齢」が1～6才の場合はその年齢から）6才まで通うとし、学校教育費が発生する計算にしています。
- ・小学校について
  - 7才から（または現在の「お子様の年齢」が8～12才の場合はその年齢から）12才まで通うとし、学校教育費が発生する計算にしています。
- ・中学校について
  - 13才から（または現在の「お子様の年齢」が14～15才の場合はその年齢から）15才まで通うとし、学校教育費が発生する計算にしています。
- ・高校について
  - 16才から（または現在の「お子様の年齢」が17～18才の場合はその年齢から）18才まで通うとし、学校教育費が発生する計算にしています。
- ・大学について
  - 19才から（または現在の「お子様の年齢」が20～22才の場合はその年齢から）22才まで通うとし、学校教育費が発生する計算にしています。
  - 自宅から通える範囲に限定しないとした場合、年間100万円を支出に加算しています。
- ・習い事について
  - たくさん習わせたいとした場合、統計値の1.5倍の費用が発生する計算にしています。

## (7)ライフイベント費用について

- ・結婚
  - 発生年齢：婚姻予定年齢
  - 支出額：260（万）
- ・出産
  - 発生年齢：お子様の誕生予定年齢
  - 支出額：50（万）
- ・入院（一か月以上の長期）
  - 発生年齢：80, 90, 100歳
  - 支出額：120（万）
- ・入院（一か月未満の短期）
  - 発生年齢：50, 55, 60, 65, 70, 75, 80, 85, 90歳
  - 支出額：24（万）
- ・ご両親、自分、配偶者（パートナー）の介護
  - 発生年齢：60, 61, 62, 63, 64, 80, 81, 82, 83, 84歳
  - 支出額：120（万）
- ・自分、配偶者（パートナー）の死亡
  - 発生年齢：80歳
  - 支出額：200（万）
- ・被災による住居の損失
  - 発生年齢：50歳
  - 支出額：1000（万）

## ⑧ 参照データ

当サービスのシミュレーション結果は、下記のデータに基づき算出しています。

- ・総務省「平成28年度家計調査年報」
- ・厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査」
- ・文部科学省「平成28年度子供の学習費調査」
- ・ベネッセ教育総合研究所「学から卒業までにかかるお金」

## ⑨ 推奨環境

### ■パソコン

#### 【Windows】

- ・OS：Windows7、Windows8、Windows10
- ・ブラウザ：IE11.0以上、Microsoft Edge最新版、Google Chrome最新版、Mozilla FireFox最新版

#### 【Mac】

- ・OS：Mac OS X 10.11以降
- ・ブラウザ：Safari最新版

### ■タブレット・スマートフォン

#### 【iOS】

- ・Safari最新版

#### 【AndroidOS】

- ・バージョン 4.1以降